

目的

第4次日野市学校教育基本構想「すべての“いのち”がよろこびあふれる今と未来をつくっていく力」の教育理念及び子供と大人の10+の姿の実現

目標

みんなに居場所や出番がある
地域の学校をつくる

具体的な活動内容

- ①安心できる学級風土の醸成
- ②対話を軸とした授業力向上を図る
- ③いじめ・不登校の未然防止、早期対応
- ④学校環境を生かした学習、環境整備、人材活用
- ⑤学校を開き共に考えるCS、PTA、地域

期間

令和7年4月～令和8年3月

中間報告

- ①②対話を軸に各教科の授業、教室が安心の場
- ③校内委員会を中心とした組織的対応
- ④芝生やビオトープを活用した学習
- ⑤芝生イベント、芝刈・整備等を定期的に開催

成果○と課題●

- 対話を軸とした各教科の授業の定着
- 不登校支援教室を中心とした居場所づくり
- 学校環境や地域人材を生かした学習の深まり
- 芝生イベントの参加者増加、見守りの拡大
- 安心できる学級風土の醸成と児童の表出性向上
- 迅速かつ丁寧ないじめ・不登校対応のためのCS、PTA、関係諸機関との連携継続・強化